

多様な主体とつながり、つくり、暮らし楽しむ
～中核市が描く「ミライのその先」～

中核市サミット

2022 in 豊田

2022 10.27 木

プログラム

【松平東照宮／漆絵天井画】

松平郷にある松平東照宮は、徳川家康と、松平氏の始祖・松平親氏を祀る神社。2015年に徳川家康公400年祭メモリアル事業として、安藤則義氏が2年の月日をかけ、漆絵の天井画を施しました。108枚の漆絵は松平で見られる季節の草花が描かれ、観る者を魅了する壮麗さです。また、境内には家康公も産湯として用いたと言われる「産湯の井戸」があり、不老長寿や安産の御利益があるとされています。また、拝殿そばの「松平郷館」では、具足や軍配、軍扇、鞆や火縄銃、家康像など、松平家・徳川家ゆかりの品が収められています。

ご挨拶



中核市市長会会長
高槻市長

濱田 剛史

はまだ たけし

我が国の高度経済成長をけん引してきた自動車産業の成長とともに発展し、現在も、ものづくりの中核都市として世界の最先端を走り続ける一方で、日本の原風景ともいえる豊かな森林や田園など、恵み多き緑を併せ持つ豊田市において、中核市サミットを開催できますことを光栄に思い、太田豊田市長をはじめ関係者各位の多大なご尽力に感謝申し上げます。

中核市は、全62市、2,200万人を超える国民の6分の1を占める人口規模を有し、圏域の経済や交流の中心として大きな役割を担っております。本格化する人口減少や少子高齢化、新型コロナウイルス感染症の流行による急速な社会変革への対応など、地方を取り巻く環境が一層厳しさを増す状況にあっても、それぞれの中核市は、地域社会の発展をリードする中心的役割と責任を果たしていかなければなりません。

本サミットにおける議論が、「中核市のミライ」にとって実り多きものとなり、また、中核市の輝かしい「ミライのその先」に向けた第一歩となりますことを心より願っております。



開催県知事
愛知県知事

大村 秀章

おおむら ひであき

「中核市サミット2022in豊田」が開催されますことをご喜び申し上げますとともに、全国各地からお集まりの皆様を心から歓迎いたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に、With/Afterコロナを見据え、地方移住への機運の高まりや様々な分野でのデジタル化の加速など、人々の意識・行動に変化が見られます。また、カーボンニュートラル実現への世界的な関心の高まりが見られます。

地方創生を推進していく上では、こうした変化を的確に捉えた上で、地域が自らの発想と創意工夫により課題解決を図っていくことが必要であり、中核市には、それらを担っていく地域の核として、ますます重要な役割が期待されています。

このような中、全国から中核市の市長の皆様が一同に会され、地方創生の更なる推進に取り組むとともに、人口減少の克服と地域活性化の諸施策について議論を深められることは、大変意義深いことと存じます。

本日のサミットが中核市の更なる発展と日本の明るい「ミライのその先」の実現に向けて、実り多いものとなりますことを心から祈念いたします。



開催市市長
豊田市長

太田 稔彦

おおた としひこ

みなさま、豊田市へようこそお越しくださいました。

多くの皆様の御理解と御協力のもと、ここ豊田市で21年ぶり2回目の「中核市サミット2022in豊田」を開催できますことは、誠に光栄であり、心から感謝申し上げます。

近年、コロナ禍を契機とした住民の暮らしや価値観の変化に加え、脱炭素やデジタル化など、変革の動きが加速しています。

大きな社会の転換期において、住民の身近なところで行政を行う地方自治の理念を実現する我々中核市は、時代の流れに適應し、以前から描いてきた「ミライ」のさらにその先を描き、将来にわたって活力と魅力のある持続可能なまちづくりを進めていくことが求められています。

そこで、本サミットでは、「時代の変化にしなやかに適應する産業のミライ」と「多様なつながりと描く地域共生社会のミライ」について議論を深め、その方策を全国に発信することにより、日本の明るい「ミライのその先」の実現に寄与して参りたいと存じます。

開催スケジュール

開会式

13:00~13:30

①主催者歓迎挨拶

中核市市長会会長 高槻市長 濱田 剛史

②開催市歓迎挨拶

開催市市長 豊田市長 太田 稔彦

③来賓祝辞

総務省大臣官房審議官 三橋 一彦 様

中核市市長会相談役・一般財団法人地方債協会会長 香山 充弘 様

中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会 衆議院議員 八木 哲也 様

愛知県副知事 古本 伸一郎 様

④講師・来賓紹介

【基調講演講師】 日本大学文理学部 情報科学科 助教
次世代社会研究センター センター長 大澤 正彦 様

⑤コーディネーター・コメンテーター紹介

【第1会場コーディネーター】 名古屋大学 名誉教授 山田 基成 様

【第1会場コメンテーター】 有志団体Dream On 代表 中村 翼 様

【第2会場コーディネーター】 同志社大学 社会学部 教授 永田 祐 様

【第2会場コメンテーター】 日本大学文理学部 情報科学科 助教
次世代社会研究センター センター長 大澤 正彦 様

⑥役員市長紹介

基調講演

13:35~14:35

未来の未来を探る～AI・組織・コミュニケーションの視点から～

【講師】 日本大学文理学部 情報科学科 助教
次世代社会研究センター センター長 大澤 正彦 様

パネル ディスカッション

14:50~16:10

第1会場 時代の変化にしなやかに適応する産業のミライ

【コーディネーター】 名古屋大学 名誉教授 山田 基成 様

【コメンテーター】 有志団体Dream On 代表 中村 翼 様

【パネリスト】 姫路市長、奈良市長、松江市長

第2会場 多様なつながりと描く地域共生社会のミライ

【コーディネーター】 同志社大学 社会学部 教授 永田 祐 様

【コメンテーター】 日本大学文理学部 情報科学科 助教
次世代社会研究センター センター長 大澤 正彦 様

【パネリスト】 岐阜市長、吹田市長、豊田市長

全体会議・ 閉会式

16:25~17:00

①コーディネーターによるパネルディスカッションの報告 等

②サミット宣言 (宣言文起草、提示、採択、宣言)

③次回開催市挨拶 宇都宮市副市長 酒井 典久 様

④閉会挨拶 中核市市長会副会長 大分市長 佐藤 樹一郎



演題 **未来の未来を探る**
～AI・組織・コミュニケーションの視点から～



<講師> **大澤 正彦氏**

日本大学文理学部情報科学科助教／次世代社会研究センター センター長

<profile>

1993年生まれ。博士(工学)。東京工業大学附属科学技術高校、慶應義塾大学理工学部をいずれも首席で卒業。学部時代に設立した「全脳アーキテクチャ若手の会」が2,500人規模に成長し、日本最大級の人工知能コミュニティに発展。IEEE Young Researcher Award(2015年・最年少記録)をはじめ受賞歴多数。テレビ、新聞、ラジオほかメディア掲載多数。孫正義氏より選ばれた異能を持つ若手として孫正義育英財団一期生に選抜。日本認知科学会にて認知科学若手の会を設立。2020年から現職。著書に「ドラえもんを本気でつくる(PHP新書)」。夢はドラえもんをつくること。

<コーディネーター>

山田 基成氏

名古屋大学 名誉教授

名古屋大学大学院経済学研究科博士課程単位取得。博士(経済学)。名古屋大学大学院経済学研究科教授、同学国際経済政策研究センター長を経て、2020年退職。専門は、生産管理、中小企業経営。日本中小企業学会理事、愛知ブランド評価委員会委員長、愛知県産業労働計画策定委員会委員長等を歴任。2012年8月から豊田市産業振興委員会会長を務める。

<コメンテーター>

中村 翼氏

有志団体Dream On 代表

2009年、トヨタ自動車(株)に入社し、量産車設計に従事。2012年、業務外で有志団体CARTIVATORを設立し、空飛ぶクルマの開発を開始。トヨタグループ含む100社のスポンサー支援の下、日本初の有人デモフライトを達成。2018年に独立し、現在は起業家 兼 慶應大・空飛ぶクルマラボ特任助教。さらに、2021年より有志団体をDream Onと改称し、未来生活体験テーマパークの開発に挑戦中。



<コーディネーター>

永田 祐氏

同志社大学 社会学部 教授

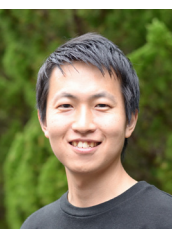
上智大学文学研究科社会学専攻博士後期課程修了。博士(社会福祉学)。市町村における包括的支援体制の構築や権利擁護支援について研究するかたわら、社会福祉士として成年後見活動も行う。厚生労働省 成年後見制度利用促進専門家会議、地域における住民主体の課題解決強化・相談支援体制の在り方に関する検討会構成員、2020年には豊田地域福祉活動計画策定委員会委員長を務める。

<コメンテーター>

大澤 正彦氏

日本大学文理学部情報科学科助教／次世代社会研究センター センター長

※基調講演欄をご参照ください。



第1会場

<テーマ>

時代の変化にしなやかに適応する産業のミライ

パネリスト 姫路市長、奈良市長、松江市長

コロナ禍を契機としたデジタル化の急速な進行や、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、積極的な温暖化対策を通じて、産業構造や社会構造の変革がもたらされ、多くの産業もその在り方の転換が加速しています。

また、近年の人口構造の変化により、地域の産業を支える中小企業等においては、これまで培ってきた高度な技術の伝承や承継者不足などの問題も顕在化する中、イノベーションや新たな挑戦への機運醸成が求められています。

こうした中、地域の核である中核市は、新しい社会像や価値観の創出による産業の転換を的確に捉え、「産業のミライのその先」をイメージし、これまでの取組をアップデートしながら、自治体としてのあり方を描きなおす必要があります。

本パネルディスカッションでは、自治体としてこれらの産業変革とどう向き合うべきか、次世代の産業をどのように創出していくべきか、更に、実証実験等の先進的な取組の先にどのような「ミライのその先」を描くべきか、各市の事例発表を基に議論を深めます。

第2会場

<テーマ>

多様なつながりと描く地域共生社会のミライ

パネリスト 岐阜市長、吹田市長、豊田市長

我が国の社会保障制度は、近年の人口構造の変化により、「従来の福祉を超える新しいステージ」を迎えたとされ、地域においては、家庭・学校・職場といった人々の生活領域における支えあいの基盤が弱まり、社会的に孤立する人や、制度の狭間の課題や複合課題が顕在化しています。

こういった社会構造の変化を背景に、「支える側・支えられる側」といった従来の関係を超えて、地域のあらゆる住民が役割を持ち、助け合いながら暮らしていく「地域共生社会」の実現に向けて、各市でも様々な取組が進められています。

一方、新しいテクノロジーやイノベーションの創出は急速に進み、年齢、性別、障がいの有無などに関係なくシームレスな生活が送ることができ、さらには「地域」という枠を超えたつながりを持つことが容易となるミライが現実のものとなりつつあります。また、昨今のコロナ禍は、従来の「人々のつながり」や「地域」の概念が変わりつつあることを実感するきっかけにもなりました。

本パネルディスカッションでは、中核市の先進的な取組を共有し、社会の変化に伴って生じる課題と、多様なつながりから生まれるこれからの可能性の両面から、「地域共生社会」のミライのその先をどのように描くべきか、議論を深めます。

中核市市長一覽

青森市長



小野寺 晃彦【おのでら あきひこ】

1975年生まれ。青森市出身。99年東京大学経済学部卒業。同年自治省(現総務省)入省。05年宮崎市財務部長、11年愛知県総務部財政課長、14年総務省地域力創造グループ地域政策課理事官などを経て、16年11月から現職。

秋田市長



穂積 志【ほづみ もとむ】

1957年生まれ。秋田市出身。82年成蹊大学法学部卒業。87年秋田市議会議員当選(1期)。95年秋田県議会議員当選(4期)。09年4月から現職。

郡山市長



品川 萬里【しながわ まさと】

1944年生まれ。白河市出身。67年東京大学法学部卒業。同年郵政省入省。東北郵政局長、貯金局長、放送行政局長、郵政審議官(国際担当)を経て、00年大阪大学客員教授、03年(株)NTTデータ副社長、09年法政大学教授、13年4月から現職。

函館市長



工藤 壽樹【くどう としき】

1949年生まれ。北海道出身。73年早稲田大学第一法学部卒業。73年亀田市(現函館市)勤務。99年財務部長、03年企画部長を経て、06年助役。11年4月から現職。

八戸市長



熊谷 雄一【くまがい ゆういち】

1962年生まれ。八戸市出身。85年日本大学法学部政治経済学科卒業。01年八戸市議会議員(1期)。03年より青森県議会議員(5期)。17年青森県議会議員。21年11月から現職。

山形市長



中核市市長会副会長
佐藤 孝弘【さとう たかひろ】

1975年生まれ。00年東京大学法学部卒業。同年通商産業省(現経済産業省)入省。03年起業(おにぎり専門店経営)。05年日本経営合理化協会勤務。07年公益財団法人東京財団研究員。15年9月から現職。

いわき市長



内田 広之【うちだ ひろゆき】

1972年生まれ。いわき市出身。95年東北大学教育学部卒業。14年東京大学大学院教育学研究科修了。96年文部省入省。17年文部科学省教育改革推進室長、19年福島大学理事・事務局長などを経て、21年9月から現職。

前橋市長



山本 龍【やまもと りゅう】

1959年生まれ。草津町出身。85年早稲田大学商学部卒業。小淵恵三代議士秘書を経て、95年から群馬県議会議員(3期)、09年から群馬県議会議員(1期)、12年2月から現職。

川口市長



奥ノ木 信夫【おくのきの おお】

1951年生まれ。川口市出身。75年早稲田大学法学部卒業。91年川口市議会議員(1期)。95年埼玉県議会議員(5期)。09年埼玉県議会議員(第111代)。14年2月から現職。

柏市長



太田 和美【おおた かずみ】

1979年生まれ。柏市出身。日本大学法学部法律学科卒業。05年千葉県議会議員(1期)。06年衆議院議員(通算3期)。21年11月から現職。

旭川市長



今津 寛介【います ひろすけ】

1976年生まれ。旭川市出身。99年中央大学経済学部経済学科卒業。03年衆議院議員(防衛庁副長官)秘書。18年衆議院議員(経済産業副大臣)秘書。21年9月から現職。

盛岡市長



谷藤 裕明【たにふじ ひろあき】

1950年生まれ。盛岡市出身。78年早稲田大学教育学部卒業。78年有限会社橋本倉庫専務取締役。91年岩手県議会議員当選(3期)。01年岩手県議会議員。03年9月から現職。

福島市長



中核市市長会副会長
木幡 浩【きはた ひろし】

1960年生まれ。福島県出身。84年東京大学経済学部卒業。同年自治省(現総務省)入省。13年岡山県副知事、15年消防大学校長、16年復興庁福島復興局長などを経て、17年12月から現職。

水戸市長



中核市市長会副会長
高橋 靖【たかはし やすし】

1965年生まれ。水戸市出身。明治大学大学院政治経済学研究科修士課程修了。鳩山邦大衆議院議員秘書、水戸市議会議員3期、茨城県議会議員2期を経て、11年5月から現職。

高崎市長



富岡 賢治【とみおか けんじ】

1946年生まれ。高崎市出身。69年東京大学法学部卒業。同年文部省入省。98年同省生涯学習局長、00年国立教育研究所所長。01年財団法人日本国際教育協会理事長。03年群馬県立女子大学学長を経て、11年5月から現職。

越谷市長



福田 晃【ふくだ あきら】

1975年生まれ。越谷市出身。97年水戸ホーリーホック(サッカークラブ)入団。98年法政大学法学部卒業。00年現:伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社。11年越谷市議会議員(3期)。21年11月から現職。

川越市長



川合 善明【かわい よしあき】

1950年生まれ。川越市出身。73年早稲田大学政治経済学部卒業。77年東京教育大学(現:筑波大学)文学部卒業。79年弁護士登録。東京弁護士会副会長等を経て、09年2月から現職。

船橋市長



松戸 徹【まつと とおる】

1954年生まれ。八千代市出身。東京理科大学理学部物理学科卒業。78年船橋市勤務。02年秘書課長、07年市長公室長を経て、09年10月副市長就任。13年7月から現職。

八王子市長



石森 孝志【いしもり たかゆき】

1957年生まれ。八王子市出身。80年明星大学人文学部卒業。95年から八王子市議会議員(3期)。05年から東京都議会議員(2期)。12年1月から現職。

横須賀市長



上地 克明【かみじ かつあき】

1954年生まれ。横須賀市出身。77年早稲田大学商学部卒業。同年株式会社ニチリョウ入社。78年衆議院議員田川誠一秘書。03年横須賀市議会議員(4期)を経て、17年7月から現職。

富山市長



藤井 裕久【ふじい ひろひさ】

1962年生まれ。工学院大学工学部卒業。11年4月富山県議会議員(1期目)。15年4月富山県議会議員(2期目)。19年4月富山県議会議員(3期目)。21年4月より現職。

金沢市長



村山 卓【むらやま たかし】

1972年生まれ。東京都出身。96年慶應義塾大学総合政策学部卒業。同年自治省(現総務省)入省。12年11月山形県知事。14年香川大学人文社会科学系教授。18年防衛省日米同盟調整企画官などを経て、19年金沢市副市長就任。22年3月から現職。

福井市長



東村 新一【ひがしむら しんいち】

1952年生まれ。福井市出身。75年日本大学法学部卒業。同年、福井県庁入庁。03年政策推進課長、04年人事企画課長、05年総務部企画幹を経て、06年福井市副市長。07年12月から現職。

甲府市長



樋口 雄一【ひぐち ゆういち】

1959年生まれ。甲府市出身。83年専修大学経営学部卒業。99年より山梨県議会議員(4選)。07年同議会副議長を経て、15年2月から現職。

長野市長



荻原 健司【おぎわら けんじ】

1969年生まれ。92年早稲田大学人間科学部卒業。同年アルペールビル冬季五輪、94年リレハンメル冬季五輪スキー・ノルディック複合団体金メダル。98年長野冬季五輪スキー・ノルディック複合団体5位入賞。参議院議員(1期)などを経て、21年11月から現職。

松本市長



臥雲 義尚【がうん よしなお】

1963年生まれ。松本市出身。88年東京大学法学部卒業。同年NHK入社。政治部選挙デスク、遊軍プロジェクト長、解説委員等を務める。15年NHK退社。20年3月から現職。

岐阜市長



柴橋 正直【しばはし まさなお】

1979年生まれ。京都市出身。02年大阪大学文学部卒業。同年株式会社UFJ銀行に入社。04年株式会社UFJ銀行退任。09年衆議院議員。18年2月から現職。

豊橋市長



浅井 由崇【あさい よしたか】

1962年生まれ。豊橋市出身。87年早稲田大学政治経済学部卒業。同年東海機器株式会社(現TOTO株式会社)入社。07年愛知県議会議員(4期)。20年11月から現職。

岡崎市長



中根 康浩【なかね やすひろ】

1962年生まれ。岡崎市出身。85年早稲田大学商学部卒業。88年岡崎市議会議員(1期)。03年衆議院議員(通算4期)。12年経済産業大臣政務官。20年10月から現職。

一宮市長



中野 正康【なかの まさやす】

1967年生まれ。一宮市出身。90年東京大学法学部卒業。郵政省(現・総務省)入省後、新潟県村上市郵便局長。EU(欧州連合)外交官、早稲田大学非常勤講師、総務省情報セキュリティ対策室長などを経て、15年2月から現職。

豊田市長



中核市市長会監事兼顧問
太田 稔彦【おおた としひこ】

1954年生まれ。豊田市出身。77年早稲田大学商学部卒業。同年豊田市勤務。経営政策本部長、総合企画部長を経て、12年2月から現職。22年東海市市長、愛知県市長会会長。

大津市長



佐藤 健司【さとう けんじ】

1973年生まれ。96年同志社大学法学部法律学科卒業。同年NHKに記者として入局。04年大津市議会議員(2期)。11年滋賀県議会議員(3期)。20年1月から現職。

豊中市市長



長内 繁樹【おさない しげき】

1958年生まれ。大阪府出身。81年関西学院大学経済学部卒業。83年豊中市に採用される。福祉事務所高齢介護課長、健康福祉部長などを経て、14年豊中市副市長に就任。18年5月から現職。

吹田市長



後藤 圭二【ごとう けいじ】

1957年生まれ。吹田市出身。80年東京水産大学(現東京海洋大学)水産学部卒業。同年吹田市役所入庁。環境政策室長、道路公園部長などを経て、15年5月から現職。

高槻市長



中核市市長会会長
濱田 剛史【はまだ たけし】

1964年生まれ。大阪府出身。87年大阪経済法科大学法学部卒業。93年司法試験合格。96年東京地方検察庁検事、大阪地方検察庁検事などを経て、02年検事退官。同年弁護士登録。11年5月から現職。

枚方市長



中核市市長会副会長
伏見 隆【ふしみ たかし】

1968年生まれ。枚方市出身。93年京都産業大学経営学部卒業。同年極東貿易株式会社入社。03年枚方市議会議員(2期)。11年大阪府議会議員(1期)。15年9月から現職(現在2期目)。

八尾市長



大松 桂右【だいまつ けいすけ】

1970年生まれ。八尾市出身。88年金光八尾高等学校卒業。99年から八尾市議会議員(4選)。12年同議会議員。19年5月から現職。21年大阪府市長会副会長。

寝屋川市長



広瀬 慶輔【ひろせ けいすけ】

1970年生まれ。明治大学大学院政治経済学研究所博士前期課程修了。政治学(行政学)修士号習得。99年寝屋川市議会議員(3期)。19年5月から現職。

東大阪市長



野田 義和【のだ よしかず】

1957年生まれ。75年大阪府立花園高等学校卒業。87年東大阪市議会議員(5期)。98年、06年に同議会議員。07年10月から現職。15年から大阪府後期高齢者医療広域連合連合長。21年から大阪府都市競艇企業団企業長、大阪府市長会会長。

姫路市長



清元 秀泰【きよもと ひでやす】

1964年生まれ。姫路市出身。92年国立香川医科大学(現香川大学)大学院修了。医学博士取得。12年東北大学教授(医学)。16年日本医療研究開発機構調査役。19年4月から現職。

尼崎市 市長



稲村 和美【いなむら かずみ】

1972年生まれ。奈良県出身。98年神戸大学大学院法学研究科修士課程修了。98年神栄石野証券(現SMBC日興証券)入社。03年兵庫県議会議員(2期)。10年12月から現職。

明石市 市長



泉 房穂【いずみ ふさほ】

1963年生まれ。明石市出身。87年東京大学教育学部卒業。同年NHK入局。97年弁護士登録。03年衆議院議員に当選。07年社会福祉士資格を取得。11年5月から現職。

西宮市 市長



石井 登志郎【いしいと しょうろう】

1971年生まれ。94年慶応義塾大学総合政策学部卒業。同年㈱神戸製鋼所入社。99年ペンシルバニア大学大学院公共政策課程修了。01年参議院議員政策担当秘書。09年衆議院議員。13年Yahoo!Japan政策企画部フェロー。18年4月から現職。

奈良市 市長



中核市市長会顧問
仲川 げん【なかがわ げん】

1976年生まれ。奈良県出身。98年立命館大学経済学部卒業。同年帝国石油株式会社(現株式会社INPEX)入社。05年奈良NPOセンター事務局長就任。09年7月から現職。

和歌山市 市長



尾花 正啓【おぼえ まさひろ】

1953年生まれ。和歌山県出身。80年東京大学工学部卒業。同年和歌山県庁入庁。08年県土整備部道路局長。11年県土整備部技監。12年県土整備部長を経て、13年11月退職。14年8月から現職。

鳥取市 市長



深澤 義彦【ふかざわ よしひこ】

1953年生まれ。鳥取市出身。77年福井大学工学部卒業。78年鳥取市役所入り後、秘書課長、市民課長、総務部次長、行財政改革参事監などを歴任。06年鳥取市助役(現鳥取市副市長)に就任。14年4月から現職。

松江市 市長



中核市市長会監事
上定 昭仁【うえさだ あきひと】

1972年生まれ。95年九州大学法学部卒業。同年日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入局。01年国土交通省総合政策局係長。17年日本政策投資銀行松江事務所長。19年DBJ Americas Inc.(米州法人)CEO(最高経営責任者)。21年4月から現職。

倉敷市 市長



中核市市長会顧問
伊東 香織【いとう かおり】

1966年生まれ。東京大学法学部卒業後、郵政省入省。93年米国「N-1」大学「N-1」修士課程修了。日光郵便局長、総理府国際平和協力本部事務局参事官補佐等を経て、03年倉敷市総務局長。04年入局。08年5月から現職。

呉市 市長



新原 芳明【しんはら よしあけ】

1950年生まれ。呉市出身。72年東京大学法学部卒業。同年大蔵省入省。91年在フランス大使館参事官。95年富山県副知事。02年証券取引等監視委員会事務局長。08年独立行政法人造幣局理事長などを歴任。17年11月から現職。(現在2期目)

福山市 市長



枝広 直幹【えだひろ なおき】

1955年生まれ。福山市出身。80年一橋大学経済学部卒業。同年大蔵省入省。09年中国財務局長。11年内閣審議官。13年近畿財務局長。14年株式会社ナベショー取締役兼COOなどを歴任。16年9月から現職。(現在2期目)

下関市 市長



前田 晋太郎【まえだ しんたろう】

1976年生まれ。下関市出身。02年長崎大学水産学部卒業。03年安倍晋三事務所勤務。11年下関市議会議員当選(2期)。17年3月から現職。

高松市 市長



大西 秀人【おおにし ひでと】

1959年生まれ。香川県出身。82年東京大学法学部卒業。同年自治省入省。89年岐阜県総務課長。95年北海道財政課長。00年島根県総務部長。06年総務省情報通信政策局地域放送課長などを歴任。07年5月から現職。

松山市 市長



野志 克仁【のしかつひと】

1967年生まれ。松山市出身。90年岡山大学経済学部卒業。同年南海放送(株)にアナウンサーとして入社、アナウンサー室マネージャー(部長格)を経て、10年10月退社。同年11月から現職。

高知市 市長



岡崎 誠也【おかざき せいや】

1953年生まれ。高知県出身。75年青山学院大学経済学部卒業。同年、高知市勤務。03年4月産業振興部副部長産業政策課長事務取扱。同年11月から現職。10年4月から国民健康保険中央会会長。

久留米市 市長



原口 新五【はらぐち しんご】

1960年生まれ。久留米市出身。83年福岡大学体育学部中退。89年久留米市議会議員(3期)。99年久留米市議会議員辞職。03年久留米市議会議員(5期、09年から副議長2年、11年から議長4年)。21年久留米市議会議員辞職。22年1月から現職。

長崎市 市長



中核市市長会顧問
田上 富久【たうえ とみひさ】

1956年生まれ。長崎県出身。80年九州大学法学部卒業。同年、長崎市勤務。02年観光振興課主幹、04年統計課長。07年4月から現職。

佐世保市 市長



朝長 則男【あさなが のりお】

1949年生まれ。佐世保市出身。71年青山学院大学経済学部卒業。医療法人・社会福祉法人役員。87年佐世保市議会議員(2期)、94年長崎県議会議員(4期、04年に副議長)を経て、07年4月から現職。

大分市 市長



中核市市長会副会長
佐藤 樹一郎【さとう きいちろう】

1957年生まれ。大分市出身。80年東京大学経済学部卒業。同年通商産業省入省。95年任サンフランシスコ日本国総領事館領事。07年(独)経済産業研究所副所長。09年中小企業庁次長などを歴任。15年4月から現職。

宮崎市 市長



清山 知憲【きよやま ともひさ】

1981年生まれ。宮崎市出身。06年東京大学医学部卒業。08年沖縄県立中部病院初期研修。09年ベセスエスエルメディカルセンター内科研修医。11年宮崎県議会議員(2期)。19年医療法人社団ひなた理事長就任。22年2月から現職。

鹿児島市 市長



下鶴 隆央【しもづる たかお】

1980年生まれ。鹿児島市出身。04年東京大学法学部卒業。04年IT系コンサルティング会社勤務。11年から鹿児島県議会議員(3期)を経て、20年12月から現職。

那覇市 市長



城間 幹子【しろま みきこ】

1951年生まれ。沖縄県出身。73年国立宮城教育大学教育学部卒業。那覇市立中学校、香港日本人学校の校長を歴任。09年那覇市教育委員会学校教育部長。10年同委員会教育長。14年那覇市副市長を経て、同年11月から現職。

会場案内図

〈名鉄トヨタホテル 7階〉

愛知県豊田市喜多町 1-140



お手洗い／喫煙所の混雑時は【6階 レストランフロア】【1F ロビー】の設備もご利用いただけます

お問い合わせ 中核市市長会豊田市サミット開催事務局（豊田市 総務部 行政改革推進課内）

TEL

0565-34-6652

FAX

0565-34-6815

Mail

gyoukaku@city.toyota.aichi.jp